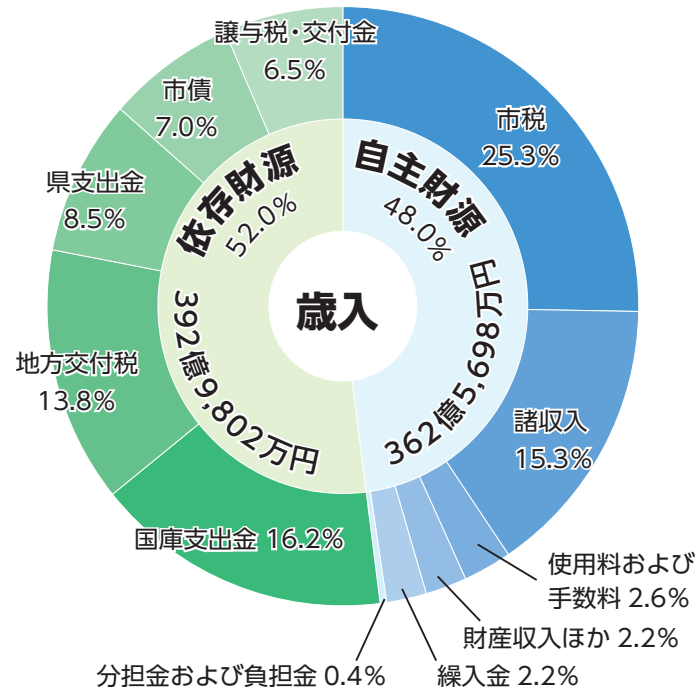


一般会計の当初予算は 755 億 5,500 万円

令和5年度の当初予算は伊木市政2期目の折り返しとなり、引き続き「米子市まちづくりビジョン」に基づく各重点施策の進捗を図ります。特に、米子駅や角盤町周辺の環境整備をはじめとする「歩いて楽しいまちづくり」の実現に向けた施策や、本市初の幼保小連携型認定こども園や小中一貫型の義務教育学校の整備、民間事業者と連携しフレイル対策の全市的な展開を図るなど、将来への種まきとなる施策を広く盛り込んだ予算編成としています。

問財政課 (☎23-5322、23-5390)



一般会計の歳入予算総額は755億5500万円となり、自主財源は前年度と比べて1.4%増加しています。これは、市税やふるさと納税の伸びによる増収や、近年の投資的事業による公債費の増加に対応するため、減債基金からの繰入れを見込んだものです。依存財源は前年度と比べ

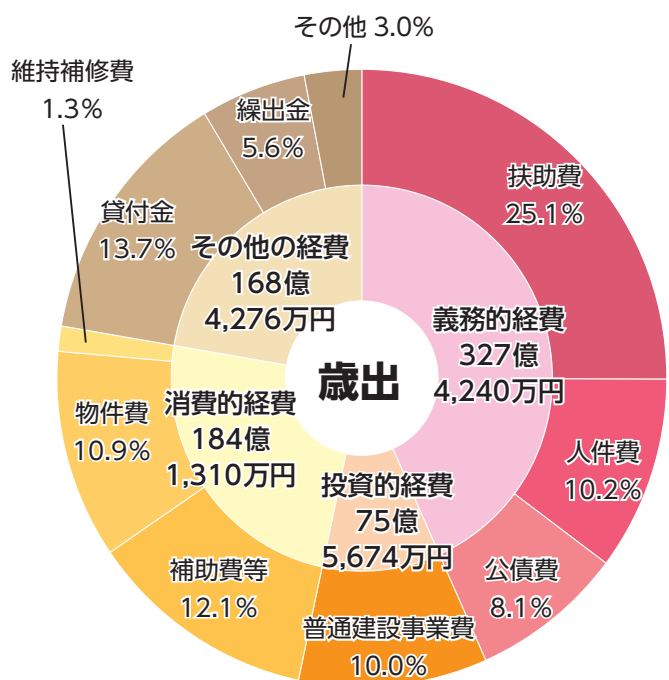
て1.0%増加しています。これは、国の地方財政計画に基づく地方交付税などの増によるものです。なお、臨時財政対策債を除いた実質的な市債は、約49億円です。この結果、歳入予算総額に占める自主財源の割合は、前年度より0.2ポイント上回り、48.0%になりました。

自主財源の割合が0.2ポイント増

義務的経費は、近年の投資的経費の増加による公債費の増や教育・保育給付事業などの増加により扶助費が増となった一方、定年延長に伴う退職手当の減などにより人件費が減少し、前年度と同水準になりました。

増により、前年度と比べ4.8%の増となり、新市移行後最大の額となりました。消費的経費は、脱炭素先行地域づくり事業などの増により、前年度と比べ3.9%の増となりました。その他の経費は、ふるさと納税の伸びなどにより積立金が増加したものの、商業振興資金貸付事業の減少により、対前年度比2.2%の減となりました。

投資的経費が4.8%増



※性質別分類の歳出額

令和5年度予算

語句の説明

【歳入】

自主財源	地方自治体が自主的に収入することができる財源。多いほど市独自のサービスが実施でき、行政活動の自主性と安定性が確保される
依存財源	国や県によって定められた額を割り当てられ、交付される財源
国庫支出金	資金の使い道を指定して地方自治体に国から交付されるお金
市債	多額の経費が必要な長期間利用する施設（学校や庁舎）を建設する際に、市が政府や銀行から調達する長期的な借入金
地方交付税	収入が少ない市町村でも一定水準の行政サービスを提供できるように、国から交付されるお金
臨時財政対策債	地方交付税の財源不足を補うために特例として発行される地方債
減債基金	将来の市債の償還の増加に備えるために積み立てる基金

【歳出】

義務的経費	人件費、扶助費、公債費で構成され、その支出が義務づけられ、簡単に削減することができない経費
投資的経費	普通建設事業費、災害復旧事業費で構成され、公共施設の整備に要する経費
扶助費	法令に基づいた生活保護費や児童手当などの支給や、市が単独で行う各種扶助のための経費
人件費	議員の報酬や職員の給与
公債費	借入金返済のためのお金
普通建設事業費	道路、橋、学校、庁舎など、公共施設・公用施設の新増設の建設事業に必要なとされる投資的な経費
補助費等	市から他の団体などに対して、行政上の目的により交付される現金的給付に係る経費
物件費	旅費、交際費、需用費などの消費的性質をもつ経費

特別会計の予算

保険料や使用料などの収入で運営する事業は、お金の流れをわかりやすくするために一般会計とは別の会計を設けることになっています。これを特別会計といいます。

特別会計別当初予算額

区分	令和5年度	対前年度増減率
国民健康保険事業	141億9,947万円	0.4%
土地取得事業	4,765万円	△0.4%
駐車場事業	6,360万円	17.6%
市営墓地事業	1,607万円	△18.4%
介護保険事業	153億399万円	1.9%
後期高齢者医療	22億2,979万円	0.1%
米子インター周辺工業用地整備事業	2,055万円	△0.3%
米子インター西産業用地整備事業	10億2,198万円	50.0%

企業会計の予算

米子市では、水道事業と下水道事業において、経営の透明化、安定化を図るため、複式簿記、発生主義の企業会計方式を導入しています。

水道事業当初予算額

区分	令和5年度	対前年度増減率
収益的収入	35億9,432万円	△0.9%
収益的支出	33億4,813万円	0.3%
資本的収入	11億1,820万円	71.5%
資本的支出	27億9,075万円	37.2%

下水道事業当初予算額

区分	令和5年度	対前年度増減率
収益的収入	59億8,080万円	4.7%
収益的支出	58億838万円	6.9%
資本的収入	47億9,476万円	△4.0%
資本的支出	66億5,773万円	△1.1%

スポーツ健康まちづくり

事業名	内容	予算額
【新規】どらドラパーク米子市民球場整備事業	球場の改修（スコアボードLED更新、放送設備更新、ナイター照明LED更新に係る実施設計）	1億62万円
【新規】弓浜コミュニティ広場照明設備整備事業	弓浜コミュニティ広場第一多目的広場に夜間利用できるように照明設備を整備	9,170万円
フレイル対策の推進（一般会計および介護保険事業特別会計）	基金を活用し、アプリ開発と民間との連携により総合的にフレイル対策を展開する「米子方式」を本格実施	1億4,136万円

教育の充実と子育てしやすいまちづくり

事業名	内容	予算額
公立保育所等整備事業	幼保小連携型の東こども園（仮称）の整備と西保育園・ねむの木保育園の統合建替えによる教育・保育機能の充実	1億9,644万円
多様な学び推進事業	中学校の校内サポート教室に不登校学習支援員を配置（配置校を3校から6校に拡大）	1,566万円
【新規】部活動の地域移行推進事業	部活動の地域移行に向けた教職員以外の部活動指導員の拡充と、地域の受け皿となる体制整備	760万円
車尾小学校の長寿命化改修	車尾小学校の教室棟2棟の長寿命化改修	4億5,631万円
【新規】義務教育学校整備事業	美保中学校区における義務教育学校の整備（用地測量・調査、造成設計、基本・実施設計）	1億5,476万円
学校校庭芝生化事業	校庭の芝生化など （新規整備：河崎小、尚徳小、五千石小、伯仙小）	5,370万円

災害に強いまちづくりと脱炭素社会への取り組みの推進

事業名	内容	予算額
脱炭素先行地域づくり事業	市有施設におけるPPAでの太陽光発電設置による電力の地産地消と電力使用量などの見える化	3,942万円
【新規】法勝寺川自然体験活動広場整備事業	法勝寺川の水辺を環境学習や自然体験活動の場所として活用するための広場整備	1,458万円

歴史と文化に根差したまちづくり

事業名	内容	予算額
米子城跡保存整備事業	史跡米子城跡の保存整備（園路整備、三の丸トイレ整備）	1億2,000万円
【拡大】よどえ魅力発信プロジェクト推進事業	地元自治会が主体となって取り組む「名水の里 天の真名井水車・米搗き復活プロジェクト」の支援	654万円
伯耆古代の丘公園整備事業	木製遊具の改修、景観改善、案内看板の更新など	3,210万円

令和5年度の主な施策

※拡大事業は、拡大部分の予算額を記載

交通基盤の充実と人が歩いて楽しいまちづくり

事業名	内容	予算額
米子駅南北自由通路等整備事業	米子駅南北自由通路、駅南広場の整備など	6億9,788万円
米子駅北広場ウォークアブル推進事業	歩いて楽しいまちづくりに向けた米子駅北広場の再整備	1億1,625万円
まちなかウォークアブル推進事業	米子駅周辺と角盤町周辺地区での、歩いて楽しいまちづくりに向けた歩行空間などの整備	4億5,995万円
【新規】える・もーるアーケード機能強化事業	角盤町商店街が実施する「える・もーるアーケード」の機能強化に対する助成	4,167万円
【新規】本通り商店街アーケード撤去事業	新たな環境整備を見据えて行う本通り商店街のアーケードの撤去に対する助成	2,591万円
かわまちづくり計画推進事業	米子港の親水空間を生かした芝生広場などの整備	1億444万円
皆生みらいの灯り推進事業	皆生温泉エリアの照明施設の新設など	1億1,531万円
市道安倍三柳線改良事業	渋滞緩和などのための骨格道路の整備	1億3,300万円

市民が主役の共生社会の構築

事業名	内容	予算額
重層的支援体制整備事業	複雑・複合化する課題に対応する総合相談支援センター「えしこに」の開設・運営と、重層的な支援体制の整備	1億2,355万円
【新規】移動図書館車の更新	自治連合会70周年記念事業としての寄付による移動図書館車の更新	1,732万円
鳥取県西部総合事務所新棟・米子市役所靴町庁舎整備等事業	鳥取県との共同、PFI事業による鳥取県西部総合事務所新棟・米子市役所靴町庁舎の整備と維持管理	2億2,063万円

稼げる経済圏の再構築

事業名	内容	予算額
【新規】「米子の食文化」魅力発信事業	本市の食文化を観光コンテンツとして観光誘客促進につなげるための情報発信と磨き上げ	411万円
サイクルツーリズム広域連携推進事業	「鳥取うみなみロード」のナショナルサイクルルート認定に向けた整備、サイクリングイベントの実施など	650万円
産業用地整備事業【米子インター西産業用地整備事業特別会計】	米子インターチェンジ西側に新たな産業用地を整備（造成工事など）	10億1,900万円
米子がいな祭補助事業	第50回を迎える米子がいな祭の開催経費の助成	2,796万円
【新規】白ねぎ産地応援事業	共同作業場の整備への助成と産地PRなどの情報発信	220万円
【新規】大山こむぎブランド化推進事業	「大山こむぎ」のブランド化推進のため販路拡大を支援	330万円